

下有知区会第2回アンケート結果報告書

調査目的:総務・自治部会の平成29年度活動で実施している各地区での情報交換の充実と自治会加入の促進について現状を調査する。

調査時期:平成30年1月

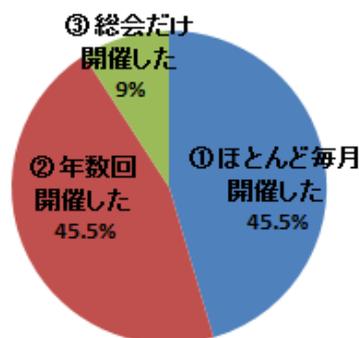
調査対象:関市下有知地区11区会

回収数:11区会(回収率100%)

各区での情報交換についてお聞きします

問1. あなたの区では、区の会合(区会、評議員会等の定例会合)をどの程度開催していますか。

項目	今回	前回調査
① ほとんど毎月開催した	5	4
② 年に数回開催した (開催回数平均)	5 (5.2回)	6 (3.8回)
③ 総会だけ開催した	1	1
合計	11	11



②の開催回数:4~8回 平均 5.2回

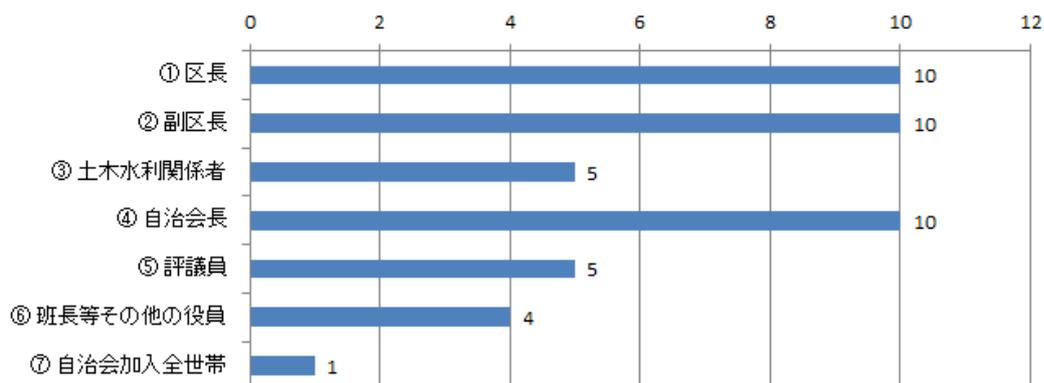
前回調査より会合の回数が増加している。

部会長コメント:今年度から区長会で実施している区での会合開催奨励(助成制度)により会合の開催が増加したと思われます。

問2. 区の定例会合の構成メンバーは？

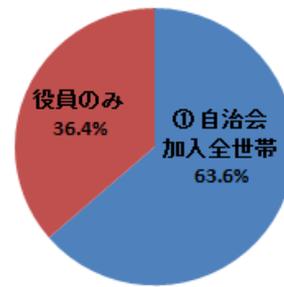
項目/区	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	計
参考:年間開催回数	8回	6回	毎月	毎月	毎月	毎月	4回	4回	4回	注	毎月	—
構成メンバー	①区長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10
	②副区長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10
	③土木水利関係者			○		○	○	○	○			5
	④自治会長	○	○	○	○	○	○	○	○			10
	⑤評議員	○				○	○	○	○			5
	⑥班長等その他の役員					○			○	○		4
	⑦自治会加入全世帯								○			1

注:10区は自治会加入全世帯の総会だけ開催



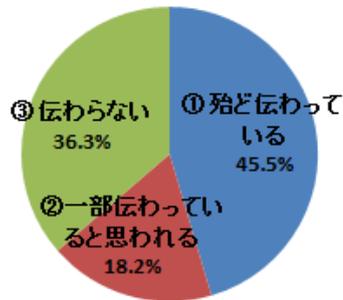
問3. 区総会の構成メンバーは？

① 自治会加入全世帯	7	63.6%
② 役員のみ	4	36.4%
合計	11	100.0%



問4. 「しもうちふれあいまちづくり協議会」企画運営委員会の情報が区民まで伝わっていますか。

項目	回答数	割合
① 殆ど伝わっている	5	45.5%
② 一部伝わっていると思われる	2	18.2%
③ 伝わらない	4	36.3%
合計	11	100.0%

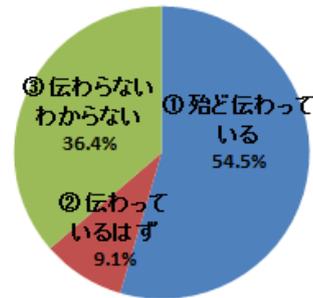


問5. 問い4で②③を選んだ区長にお聞きします。伝わらない理由をご記入してください。

①自治会運営が違うため。自治会の会合(寄合)の数が少ないと聞いている。
②関心が小さいため。
③毎月区会を開催して自治会長に伝達するものの自治会毎の常会が開催されていないので伝達する場がない。
④自治会役員、区長が区民に接する機会があまりない。
⑤全ての家に回覧しているので伝わっていると思われる。

問6. 関市自治連下有知支部理事会の情報が区民まで伝わっていますか。

項目	回答数	割合
① 殆ど伝わっている	6	54.5%
② 伝わっているはず	1	9.1%
③ 伝わらない 分からない	4	36.4%
合計	11	100.0%



問7. 問い6で②③を選んだ区長にお聞きします。伝わらない理由をご記入してください。

①自治会の状況が把握できていないので回答出来ない
②関心が小さいため
③毎月区会を開催して自治会長に伝達するものの自治会毎の常会が開催されていないので伝達する場がない。何もなくても毎月定例会を開催する必要がある。
④自治会役員、区長が区民に接する機会があまりない。
⑤回覧しているので伝わっているはず。でも見ていない、気にしていないと思われる。

部会長コメント:

- 3区・5区・6区・7区・8区は、区の会合及び自治会毎の会合を殆ど毎月(少なくとも3か月に1回)開催されているので、情報が区民まで伝わる体制になっている。
- 1区、2区、4区、9区、10区、11区では、定例会合が開催されていない自治会があり、区民まで情報が伝わっていないところがあると思われる。
- 各地区での情報交換の充実を図るために、次の改善策の検討を次年度への引き継ぎとする。
 - 今年度から区長会が各区に行っている助成制度を自治会にも適用する。自治会活動奨励金等。
 - 会合以外の区民への情報提供手段を見直す。(下有知ホームページの活用、企画運営委員会だよりの配布等)

問8. 「しもうちふれあいまちづくり協議会」の組織についてご意見があればご記入してください。

ご意見	
①	今後、自治会と協議会の区別をなくし統合する(自治会は市の下部組織から脱却し地域の特色を出すべきである)
②	区長、副区長が経験と時間を持っている人なら問題ないと思いますが、現役のサラリーマンだった場合は、今までより負担が大きくなるため心配があります。
③	ふれまちと自治連の間に同じような仕事の部門があると思いますが(交通安全、体育、etc)これらの部門はどちらかに統一してスッキリ出来ないでしょうか？区長の仕事なのか自治会長の仕事なのか、それすらはっきりしてない様に思います。
④	下有知中学校卒業生で50才～70才までの各年代の代表者会のようなOB会組織をつくり、しもうちふれあいまちづくり協議会の和を広げていく必要があると思われる。
⑤	部会としての区長会を廃止して企画運営委員会(区長が委員会に出席を条件)に一本化を目指して欲しい。
⑥	活動し始めてまだ分からない。
⑦	入居して3年ですが、地域の施設の場所も良く知らない者が役員ですので分かりません(少しは何となく理解)
⑧	各地区とふれまちのつながりがよく分からない。

問9. 「しもうちふれあいまちづくり協議会」の役員選出についてご意見があればご記入してください。

ご意見	
①	48自治会長の直接選出があっても良い。
②	現状で決まっていなければ充て職と言う事になると思いますが、出来れば現在の役員の方が推薦で決まるといいなと思います。
③	しもうちふれあいまちづくり協議会の組織を安定的に継続させるには、会長を副会長から部会長等の役員は充て職(各組織団体)とする流れを作る必要があると思います。
④	くじで役員になるので名前のみで申し訳ありません。
⑤	各部会と地区のつながりがどうなのか。各区からの選出はどうなのか。

問10. その他、「しもうちふれあいまちづくり協議会」についてのご意見、ご要望等があればご記入してください。

ご意見	
①	役員の数が多すぎる。もっと簡潔に出来ないか。
②	区長会が各区に行っている助成制度はしもうちふれあいまちづくり協議会においても継続してもらいたい。
③	まだ何年も活動していないから分からない。
④	いまだによく分からない。一般の人はもっとわからない。

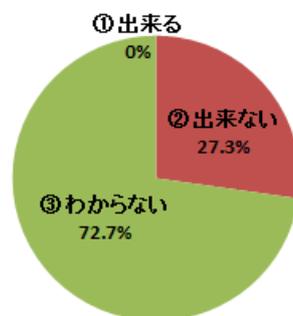
部会長コメント:

「しもうちふれあいまちづくり協議会」について、多くのご意見、要望を記入していただきました。今後の協議会運営に反映していただくよう次年度に引き継ぎます。

自治会未加入世帯等についてお聞きします

問11. あなたの区では、自治会未加入世帯を対象にした新しい自治会を創ることが出来ますか。

項目	回答数	割合
① 出来る	0	0.0%
② 出来ない	3	27.3%
③ わからない	8	72.7%
合計	11	100.0%



問12. 問い10で①を選んだ区長にお聞きします。良い方法があればお聞かせください。

①を選んだ区長なし。

問13. 問い10で②③を選んだ区長にお聞きします。出来ない理由をご記入ください。

①自治会から入会、脱会等の情報が区長まで上がってこない。
②未加入者が、もし自治会の必要性を感じていれば自発的にそういう流れになると思いますが、必要なしと考えていけば外から働きかけても受け入れないと思います。
③区会で作成した地図のように区割りが出来ない。親戚等の関係。区内にある未加入者の内容、軒数も把握できていない。
④昨年自治会未加入世帯を集め3回ほど説明会を開催し、新自治会の自主的な立ち上げを待っているところです。⑤アンケートの回答後に新自治会の発足が決定しました。
⑤自治会未加入者はアパート住いの方が多いため。
⑥区民との協議が必要のため。
⑦未加入のままでも、何もさしつかえないからことわれました。
⑧全世帯が自治会に加入済です。
⑨高齢者が多く役員をする方がいない。
⑩古い昔の考えのまま、変えるのは無理と思います。意見まとまること難しい一言。
⑪そこまで誰がやるのか。やる意味があるのか。

問14. 自治会加入の促進についてご意見があればお聞かせください

①まず、自治会で対処すべきことである。
②自治会加入に重点を置いたらメリットを多くするより、デメリットを少なくする方が効果あると思います。(活動内容を少なくする)
③下有知自治連で下有知自治会に加入してもらう理由を明確に出す。その中で自治会の自治会の入会条件を明示する。(入会金、自治会年行事への参加、地区奉仕作業への出席等)
④市営住宅なので市から指導してもらいたい。
⑤現状、お願いに行く自治会長が毎年お願いしても入会してもらえない。新規で入会しない方は無理。

部会長コメント: 次の課題に対する解決策の検討を次年度協議会活動への引き継ぎとします。

1. 下記のような状況下では、自治会未加入者に、自治会加入を促進することが困難と思われる。

①自治会未加入者でも協議会の特典(協議会が主管する事業への参加、スポーツ振興助成金の交付、広報ふれあいまちづくりだよりの配布等)が得られる。

②自治会に加入することにより得られる特典(下有知地区で安全・安心に生活できる事業、福祉・子育ての支援事業)が協議会あるいは自治連で展開されていない。

2. 新自治会の設立には各区での支援活動も必要だと思います。

その他のご意見

①協議会の役員任期の見直し。1期2年は短いのではないかな。
②自治会長の任期を2年とする。但し、正、副とする。これにより理事会の理事制度を2年とすることも理解できる。もっと、下有知自治連として特色を出す活動を期待します。
③一時持ち上がった自治会をまとめるといった話が議論になったことはよかったですと思います。私の自治会も自治会長を3~4人で回している現状で、改善していく見込みはありません。出来るだけシンプルに負担を小さくしていくことが、結果的に自治会未加入者を減らす事になると思います。充実も大事ですが、回ってきた大役が引き受け得る仕事量で無ければ、新しくやってきた世帯は尻込みして自治会へ加入することをためらうと思います。
④自主防災会でも問題になりましたが、災害の時防災センターには区民の飲料水は用意しても未加入者の物品はありません。しかし、いざ災害の時、未加入者が避難してきた時、対処ほどの様にするのか?今の若い方の考え方との差をどのように埋めるか、本当に気の長い話になると思います。
⑤区世帯の60%が女性の世帯主で、皆生活がかかっているので働いています。夜勤、休日出勤の方などが多く働いての役員は身体的に疲れます。年配の男性は意見するけれど自身の活気はありません。

部会長コメント: 多くのご意見、要望を記入していただきました。今後の協議会運営に反映していただくよう次年度に引き継ぎます。